

臨時代表者会議 議事録

2018年10月13日(土) 市民文化会館 中会議室(2)

出席(順不動)

粕壁、内牧、宮川、武里南、八木崎、豊野、幸松、上沖、正善、武里事務局：金田、土井

進行：金田

記録：土井

1. 学習会「春日部市は学童保育の実施責任を果たして！」

～指定管理による民間企業の放課後児童クラブ運営参入について学ぶ～

講師：埼玉県学童保育連絡協議会 元事務局次長 森川鉄雄氏

<はじめに>

いざという時に組織がないと行動できない。

2年前、川口市の民間企業の学童のお母さんから「子どもが虐待に近い事をされている」と訴え。指導員からは「パワハラを受けている」という訴え。業者に交渉するところまでいったが、親の方が諦めてしまった。

埼玉県内1600学童。公立公営が3分の1。社会福祉法人が3分の1。残りがNPO(保護者会)。

去年までの草加がその例。草加はこの4月から社協に変わった。

最近、民間企業が乗り出してきている(5%くらい)。

川口の学童について父母に聞いた。

市が民間委託した企業(コマーム)で、アルバイトする学生さんに聞いた話。「校庭で小枝を拾ってはダメ(危ないから)」「ビーズ遊びはダメ(散らかるから)」「学童を知らない人をチーフにしている」など。

父母組織がないと、問題が起きても訴える行動を取れない。

所沢：NPOがほとんどの学童を受けていたが、指定管理で業者を募集して、24クラブのうち8クラブが民間業者に。とこ連が4月以降どうなっているかの情報を集めて役所に意見している。

<今回の(春日部の)出来事について>

今までずっと社協が運営してきた。去年も2800筆の署名を集めて社協への継続をお願い。6/30に運営連絡会議で、社協「前向きに検討している」と発言。その翌月、応募しない事を決めた。利用者を馬鹿にした行為。他地域でも運営体を変える事はあるが、この様なやり方は聞いたことが無い。

2012年に「子ども・子育て支援法」制定。

児童福祉法・・・「利用促進の努力義務」 → 子育て支援法・・・「市町村が行う」に変化。

和光市「子ども子育て会議」事業計画策定。

現行の学童は社協がやる。増えて新しいところには民間企業に参入してもらう。

春日部の計画には何も書かれていない。

社協とは何か?・・・地域福祉の中心的な役割を担う民間団体。市役所と密接な関係。設立時に半分以上市が出資。理事の中に市の役人から2人。

<他地域の状況>

草加市：NPOから社協へ。運営が厳しいため。→ 役所に相談して、社協に変わる。

親としては、指導員が変わるのかが問題。希望者は全員雇用。

給料は？ → 現状の水準を維持（直近上位）。

新座市：来年、24小学校のうち6校を民間業者にする事を計画。

指導員が集まらないため、社協が断念。春日部の様な「いきなりやめた」では無い。

日曜日の議会に180人の保護者が傍聴。

白岡市：公立公営で9クラブ。元々臨時職員で賄っていた。

→ 常勤職員にしたい。指定管理導入で全クラブがシダックスに。

大阪箕面市の例・・・事業者が断念し、市が引き受ける（直営）。

どの地域の場合も、一定期間をかけて住民にも明らかにする形で移行している。

・・・春日部の様な例は無い。

大阪府箕面市 社協 → 社協の申し出により、2018年から直営に（待遇は直近上位）。

<なぜ社協が手を上げなかったのか>

7月18日の理事会・・・1時間で終了。

H30年度見込みが1600万円の赤字。当初予算収入3億9000万、支出見込み4億1000万。

指導員が集まらない理由「実際勤務して大変なので辞めてしまう」

→「これだけ赤字の事業を続ける必要は無い」

指定管理者制度は「効率（コスト）」「多様なサービス」→効率優先を見直し（総務省通達）

春日部の予算・・・草加より30%低い。比較した他のどの市よりも低い。

<連絡会としてどう取り組むか>

父母としての運動・・・無責任な市と社協にきちんと怒ろう！

市に対して陳情署名

・・・①市が責任を持って実施 ②予算の増額 ③指導員の継続雇用と待遇維持

<Q（質問）、A（回答）&C（コメント）>

Q

指定管理で民間企業になるのは「指導員があつまるから」と言われてきたが、納得いかない。

（森川）白岡でも明らか。集まらないのは明白。事故がおこる可能性もあるのでは？

C

シダックスの財務も赤字。よくあれで手をあげるなと思う。

Q 市がお金を出さないのが一番の問題だと思う。なぜ春日部市はお金を出さないのか？

財政難？春日部は市民病院、市役所も新しくする。子どものことなので大事だと思うが。

（森川）心が無いのでは？何が大切と思っているのかで決まる

2. 今後の連絡会の取り組みについて

1) 署名への協力をお願い

今やらなければ、来年以降の学童が大変なことになる。できる事は何でもやって、未来に向けた布石をしたい。

署名は各クラブに5枚郵送。今日はたくさんあるので、できればコピーして集めていただきたい。指導員経由で回収ができるので、お願いしたい。

(特記事項)・今回、春日部市民以外からも募集(全国)。

- ・11月10日くらいまでに集めていただきたい。
- ・5名分が埋まっていなくてもOK。できるだけたくさんお願いしたい。
- ・父母会OBの方などにもお声掛けを。

<意見交換>

(10/3説明会に参加)いろいろ質問したが、平行線のまま進展なし。有給の件も進んでない。

3ブロック応募が1社、2ブロック応募が1社、1ブロック応募が1社。計3社。

(指)「大丈夫です」と何度も言われて洗脳されて帰ってきた保護者も。

(指)面談で「もう仕方ないんですね」というとらえ方も。

教頭先生に話したところ、「初めて聞きました」「人権の時代に、そんなに解雇していいの？」
学校内に民間企業が入り、子どもの個人情報を管理する点についても、どうなのか？
学校の側にも知らせたらどうか。

(事務局)PTAと両方役員をやっている方は、校長にもそうだんしてみたらどうでしょう。

(父母)別のお母さんに聞いたところ、預かってもらえればいいと思っている方も多い。

虐待とか大きな問題が無ければ良しと思っている人もいる。

八木崎から40人説明会に参加。平行線な答弁は聞き飽きた。陳情も考えた。

社協としてはほんとに復活する見込みはなさそうな受け答え。

いろんな質問をしたが、かなり難しい印象。

父母会の中でも困っている。

(指)市長への提言は誰でも簡単に出せるので、ぜひ皆さんで出していただきたい。

(森川)他の父母がどんな思いかを共有する事も大切では？何らかの手段が無いのか。

市役所をビビらせる事が必要。一人ひとり違う「声」を集める事が大事だと思う。

(森川)県連協が支援員研修のための一般社団法人を運営しているが、そこに社協が来た。

→春日部市の非常勤指導員のために支援員研修をして欲しいとの要望。

(事務局)市長への提言の中身や、それぞれの思いを寄せていただければ、みんなで共有できるようにします。(メールベースでも)

(指)説明会で、「モニタリングで管理を徹底する」と言われていたが、63項目の中身を確認した。施設管理等はきちんとあるが、保育の中身については全然不十分。その様な貧弱なモニタリングで保育の質は保てない。

以上